

第【 1 】学年 【 美術 】科学習指導計画

月	単元名	小単元・目標	主 な 学 習 活 動 ・ 内 容	評 価 規 準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	オリエンテーション	自己紹介	美術の授業への心構えや考え方等の話を聞く。			
5	音を形に	個性について	目に見えない音を自分が感じた簡単な形や色で表現する	表現に必要な技法を理解し表現することができる。	自分の感じたことを工夫して表現できる。	聞こえてきた音をたくさん描くことができる。
6	グラデーション	明暗の練習	鉛筆の線を塗り重ねて段階的に色を塗り分ける。	均等均質に6段階の明暗の変化を描くことができる。	均等にグラデーションを作る方法を理解できる。	最後まで集中して取り組むことができる。
	箱のデッサン	物の見方	鉛筆の種類・使い方 白い箱を作り、鉛筆で描く。	調子を表す、ハッチングについて理解し、表現できる。	形のとり方や明暗の捉え方が理解できる。	制作に集中力を持続することができる。
	5cmのデッサン	描写力	2～3cmの物を5cmに拡大して描く。	細部まで描写し、質感の違いを描き分けることができる。	表現方法を工夫して、材質感を表現することができる	細部まで描こうとしている。
	身近なもののデッサン	表現の仕方	質感や量感の表現 体育館シューズを描く。	しっかりと観察し、特徴を捉え、的確に表現することができる。	自分の感じたことを工夫して表現して、描き方、構図に独創性がある。	主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。
7	鑑賞	明暗のドラマ	・光の表現の違いについて知る。		作品、作者の意図を読み取ることができる。	明暗に関わる作品を鑑賞し、その魅力やすばらしさを発見することができる。
	ポスター制作に向けて	ポスターの基本	ポスターの基本的な制作方法や、発想の仕方を理解し、自分らしいアイデアを考える。	自分のアイデアを工夫しながら形にすることができる。	形のとり方やポスターの塗り方が理解できる。	たくさんアイデアを出そうとしている。
8	夏季休業期間課題ポスター		「地域安全」「薬物乱用防止」の中からテーマを選び、夏季休業中にポスターを制作する。	表現の思いやイメージに応じてさまざまな技能や造形感覚を生かし、工夫しながら美しく個性的に表現することができる。	表現意図に基づき機能を考えて感性豊かな発想をし、かたちや色の構成などを工夫して、美しい表現の構想をふかめることができる。	ポスターに関心を持ち、喜びをもって積極的に表現することができる。

9	レタリング	デザイン	「永」や自分の名前をレタリングする。 ・いろんな書体の特徴を知る。 ・明朝体、ゴシック体についての書き方。 ・デザインセットの使い方	必要な技法を理解し、表現することができる。	明朝体やゴシック体の書き方について理解できる。	段階をおって説明を聞きながら、最後まで集中して取り組むことができる。
10	絵文字	文字のデザイン	いくつかアイディアを出す ・文字の意味や文字に込めた思いなどを考えてデザインする。	表現の思いやイメージに応じてさまざまな技能や造形感覚を生かし、工夫しながら美しく個性的に表現することができる。	表現意図に基づき機能を考えて感性豊かな発想をし、かたちや色の構成などを工夫して、美しい表現の構想をふかめることができる。	自分なりのイメージからデザインを表現し、その喜びを味わおうとしている
11			いくつかのアイディアの中から自分のデザインしやすい漢字を一字選び、清書する。	意図に応じて表現方法を工夫することができる。		
12	鑑賞	振り返り	グループで自分の作品を紹介すると共に、お互いの作品のよさを見つける。	自分の考えを伝えることができ、他の作品を見て、多様な表現を認めることができる。	自身の活動を丁寧に振り返ると共に、自他の作品のよさや美しさなどを感じ取り、想像することを楽しみ、喜びをもって積極的に鑑賞をすることができる。	学習活動を的確に振り返り、得た技術を確認するとともに自分の作品のよさを味わおうとしている。
1	色面構成①	色について	三原色で色相環を描く実習をする。 ・色の三要素	色について理解し、的確に表現できる。		
2	色面構成②		構成の下書きをする。 かたちと色を組み合わせ、美しい画面を構成して色を塗る ・構成の要素 ・基本的な概念と制作手順について理解する	表現の思いやイメージに応じて、表現を追求し、さまざま技能を加えたりすることができる。工夫しながら美しく個性的に表現できる。	表現意図に基づき機能を考えて感性豊かな発想をし、かたちや色の構成などを工夫して、美しい表現の構想を練ることができる。	美術表現に関心を持ち、自分の思いを積極的に表現し、その喜びを味わおうとする。
3	美術館へ行く 偶然をいかして	美術館の仕事や役割 構成	インターネットを使い、自分が行ってみたい美術館について調べる。 四角い升目にランダムに形を書き、鉛筆で白・灰色・黒に塗り分けながら画面構成をする。	自分の見方、考え方で鑑賞し、美術館には多様な役割があることを知る。 均等に鉛筆でグラデーションを作ることができる。	色や形を意識して画面全体のバランスを取ることができる。	好きな美術館を調べ、意欲的に美術館の仕事や役割をまとめることができる。 こだわりを持って構成することを楽しみながら取り組むことができる。

第【2】学年 【 美術 】科学習指導計画

月	単元名	小単元・目標	主 な 学 習 活 動 ・ 内 容	評 価 規 準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	オリエンテーション 音を形に	自己紹介 個性について	美術の授業への心構えや考え方等の話を聞く。 目に見えない音を自分が感じた簡単な形や色で表現する。 。葉書の大きさを、墨や絵の具を使って身の回りの物を描く。 。三原色で色相環を描く実習をする。	表現に必要な技法を理解し表現することができる。 絵手紙の特徴や書き方が理解でき、自己表現にいかすことができる。 色について理解し、的確に表現できる。	自分の感じたことを工夫して表現できる。 作品に「味」が出るように工夫をしながら表現することができる	聞こえてきた音をたくさん書くことができる。 描きたいものを積極的に見つけて楽しみながら表現している。
5	絵手紙 色相環	自分らしい表現 色の三原色				
	消しゴムの朱印	自分らしい朱印のデザイン	絵はがきに押すための朱印を消しゴムでつくる。	彫刻刀を使い、自分のデザインにあった表現をすることができる。	陽刻と陰刻の特徴を理解して、自分の性格が伝わるようなデザインを工夫できる。	集中して根気よく取り組むことができる。
6	鑑賞 色面構成① (四季のイメージ)	ジャポニズム 色と形の構成	資料集を使いながら、日本と西洋の美術の違いについて調べる 色だけで四季のイメージを表現する。 ・色の性質 ・構成の要素 ・デザインセットの使い方	西洋と日本の美術のかかわりについて知る。 デザインセットの使い方や色について理解し、的確に表現できる	作品からよさや美しさ、意図と工夫などを感じとることができる。 色の性質を生かしてバランスの取れた表現ができる。	ジャポニズムの時代の作品を鑑賞し、その魅力を発見することができる。 。集中して制作に取り組むことができる。楽しみながら積極的に表現している。
7	鑑賞 ポスター制作に向けて	振り返り ポスターの基本	グループで自分の作品を紹介すると共に、お互いの作品のよさを見つける。 ポスターの基本的な制作方法や、発想の仕方を理解し、自分らしいアイデアを考える	作品のよさや美しさ、作者の意図や工夫を読み取ることができる。 自分のアイデアを工夫しながら形にすることができる。	自他の作品を鑑賞し、自分の活動を振り返ることができる。 訴える力が強く、オリジナリティーあふれる美しいデザインを考えることができる。	積極的に自分の作品を紹介することができる。 たくさんのアイデアを出そうとしている。
8	夏季休業期間課題ポスター	夏季休業期間の課題	「人権」・「明るい選挙啓発」の中からテーマを選び、臨時休業期間中にポスターを制作する。	表現の思いやイメージに応じてさまざまな技能や造形感覚を生かし、工夫しながら美しく個性的に表現することができる。	表現意図に基づき機能を考えて感性豊かな発想をし、かたちや色の構成などを工夫して、美しい表現の構想をふかめることができる。	ポスターに関心を持ち、喜びをもって積極的に表現することができる。

9	色面構成② (亀山市切手 デザイン)	亀山市について 浮世絵について	広告・ポスター等から、亀山市のイメージを元に 亀山市の切手をデザインする。	自分の考えたアイデアに必要な技法 を生かして表現することができる。表現 に必要な技法を理解し積極的に表現す ることができる。	亀山市の特徴や自分を取り巻く環境に ついて考え、自分の思いにふさわしいか たちや、自分らしいアイデアを考えるこ とができる。かたちや色の構成などを工夫 して、美しい表現の構想を練ることができ る。	これまで学習した技法を用いて試 行錯誤しながら、美しく個性的に表現 できる。制作に集中力を持続すること ができる。
10						
11	鑑賞	振り返り	グループで自分の作品を紹介すると共に、お互いの作品 のよさを見つける。	自分の考えを伝えることができ、他 の作品を見て、多様な表現を認めるこ とができる。	自身の活動を丁寧に振り返ると共に、 自他の作品のよさや美しさなどを感じ取 り、想像することを楽しみ、喜びをもって 積極的に鑑賞をすることができる。	学習活動を的確に振り返り、得た 技術を確認するとともに自分の作品 のよさを味わうとしている。
12						
1	アートゲーム (鑑賞)	「あるないクイズ」	グループで美術作品を使った「あるないクイズ」をつくりな がら、鑑賞活動をする。 「美術資料」の中から自分の好きな1点を選び、鑑賞・考察 する。	アートゲームを通して、じっくり作品を 見ることができる。 同じ作品でも見る人によって見方が 違うことに気がつくことができる。	美術作品や文化遺産としての絵画や 彫刻などに親しみ、それらを理解すると 共に、自分の味わい方を大切に主体 的に感じとったり、味わったりする。	作品からクイズをつくったり解答を 考えながら、鑑賞を楽しみ、喜びをも って積極的に活動している。
2						
3	偶然をいかし て	偶然にできる色 や形をいかした 構成	四角い升目にランダムに形を書き、鉛筆で白・灰色・黒に 塗り分けながら画面構成をする。	表現に必要な技法を理解し表現す ることができる。	色や形を意識して画面全体のバランス を取るることができる。	こだわりを持って構成することを楽し しみながら取り組むことができる。

第【3】学年 【 美術 】科学習指導計画

月	単元名	小単元・目標	主 な 学 習 活 動 ・ 内 容	評 価 規 準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	オリエンテーション モノグラム エンブレムの デザイン	美しいについて考える。	・美術の授業への心構えや考え方等の話を聞く。 イニシャルを活用したモノグラムについて関心を持つ	形や色が環状にもたらす効果や造形的なデザインをもとに、自分を表す形や色をイメージし捉えることを理解している。	自分の表したいイメージに合った形や材料を選択し、意図に応じて自分の表現方法を追及して創造的に表している。	・デザインされた文字やマークのよさや美しさを味わい、目的との適合性や、伝えるための工夫について考えることができる。
5						
6						
7	ポスター制作に向けて	ポスターの基本	ポスターの基本的な制作方法や、発想の仕方を理解する			
8	夏季休業期間課題ポスター		「地域安全」「薬物乱用防止」の中からテーマを選び、夏季休業中にポスターを制作する。	表現の思いやイメージに応じてさまざまな技能や造形感覚を生かし、工夫しながら美しく個性的に表現することができる。	表現意図に基づき機能を考えて感性豊かな発想をし、かたちや色の構成などを工夫して、美しい表現の構想をふかめることができる。	ポスターに関心を持ち、喜びをもって積極的に表現することができる。

9 10 11 12	自分の印鑑を作ろう	・デザインされた篆刻の鑑賞・文字やマークのデザイン・篆刻の印面の制作・作品の相互鑑賞を行う。	・イメージや伝えたい内容が相手にわかりやすく印象に残るよう、形や構成を考え、材料や用具などを工夫して文字やマークをデザインする。 ・自然物や心のイメージなどから主題を生み出し、形を単純化、強調するなどして構想を練り、材料や用具の生かし方などを工夫して創造的に抽象彫刻で表現する。	創・材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって表現している。	・主題などを基に想像力を働かせ、石材の特徴を生かして単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かな表現の構想を練っている。	・デザインされた文字やマークのよさや美しさを味わい、目的との適合性や、伝えるための工夫について考えることができる。 ・主題などを基に伝えたい内容が多くの人々に分かりやすく、美しさなどを考えて表現することに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。
1 2 3	ゲルニカ鑑賞	ゲルニカを通して平和について考える。	ピカソの作品の造形的なよさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深め、作品が持つメッセージ考え、平和について関心を高める。	作品の描かれた背景を知り、作者の思いを考えることができる	造形的なよさや作者の心情や意図と表現の工夫などに関心をもち、主体的に感じ取ろうとしている。	造形的なよさや美しさ、描かれた背景、作者の心情や意図と工夫、美術が社会に与える影響などを感じ取り、自分の意見や考えをもって味わっている。